

中越市民防災安全大学結果報告 中越市民防災安全士(第一期生)誕生

平成 18 年度中越防災安全士の卒業式

中越地震を教訓として、地域の防災リーダー育成を目的に今年 7 月に設立した「中越市民防災安全大学」の卒業式が 25 日行われ、第一期生となる 57 人の防災安全士が誕生しました。

当日行われた意見発表では、「経験を自治会の防災活動に活かしたい」、「これからも情報交換をしながら学んでいきたい」、「自分ができることから取り組んでいきたい」といった意気込みが語られました。



卒業生代表の意見発表



卒業生代表の意見発表



卒業生代表の意見発表



泉田新潟県知事の特別講座

今後の取り組みとしては、第一期生の卒業生有志らによって組織が結成され、第一期生の交流や情報交換を行いながら、以降中越市民防災安全大学を受講・卒業する仲間との交流を図っていく予定です。

そして、毎年誕生する防災安全士によって生きたネットワークを形成し、災害に強いまちづくり体制をつくり上げていく等、今後の組織による活躍が期待されます。

中越市民防災安全大学の講座内容

中越市民防災安全大学 平成18年度講座内容

期 日	講 座 内 容
7/22(土) 13:00-17:00	「2004 災害（水害、地震、豪雪）から学ぶ」 1 入校式、受講者紹介、オリエンテーション 長岡造形大学教授 平井邦彦 〈特別講座〉 中越大震災を振り返って 長岡市長 森 民夫 2 新長岡市防災体制・計画について 長岡市危機管理防災課長 河村正美
8/ 5(土) 13:30-17:00	「災害を知り、身を守り、家を守る」 3 長岡・中越の土地の成り立ちと災害の歴史 長岡大学助教授 松本和明 4 我が家が避難所。耐震補強・家具固定方法等 内藤建築構造事務所長 内藤幹雄
8/12(土)	「災害と情報」 5 過去の災害に見る情報の重要性 ジャーナリスト、元NHK解説委員 吉村秀實 6 気象情報の見方と河川情報の収集 新潟地方気象台気象情報官 関 峰男 新潟県河川管理課副参事河川維持係長 棚橋 元
8/26(土)	「災害と危機管理、リーダーシップ」 7 日本、世界の災害状況 京都大学防災研究所巨大災害研究センター長 教授 林春男 8 中越の事例に見る危機管理、リーダーシップ 長岡大学専任講師 伊吹勇亮
9/ 2(土)	「災害と医療、心のケア、ボランティア」 9 阪神・淡路から中越地震まで 長岡造形大学教授 平井邦彦 10 中越地震と医療活動 小千谷総合病院理事長 横森忠雄
9/16(土)	「自然の破壊力」 11 水害、土砂災害等 長岡技術科学大学教授 大塚 悟 12 雪害 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター長 佐藤篤司
9/30(土)	「災害と復興」 13 阪神・淡路大震災復興 総務省消防庁消防大学校消防研究センター所長 室崎益輝 14 中越地震復興 長岡造形大学講師 澤田雅浩
10/ 7(土)	「実技 1」 15, 16：災害を想定した図上訓練(DIG) 富士常葉大学助教授 小村隆史
10/14(土)	「実技 2」 17, 18：普通救命講習 長岡消防署救急係長 田井 仁
10/28(土) *会場は 商工会議所	「長岡の防災力」 19 市民ネットワーク NPO 法人安全ネットワーク 高木 仁 20 国際交流、市民情報局 長岡市国際交流センター 羽賀 友信 FM ながおか 願屋 雄介
11/11(土)	「被災地視察」 21, 22：山古志地域、小千谷市、川口町等視察 中越防災フロンティア
11/18(土) 13:30-17:00	「視察」イノベーション「事例にみる住民自主防災活動」 23, 24：他地域、中越、長岡の事例 コーディネーター 長岡造形大学講師 澤田雅浩 初訪 佐藤良子（立川市大山自治会長） 村上純一郎（長岡市青葉台住民） 関良策（あしたの新潟県を創る運動協会副会長）
11/25(土) 13:30-17:00	「中越市民防災安全大学卒業式」 * 会場は厚生会館及び市民センター 25 〈特別講座〉「防災安全立県をめざして」新潟県知事 泉田裕彦 26 総括討論、意見発表、卒業式、「中越市民防災安全士」認定書交付 * 当日プログラムの詳細は別紙



開校式の様子



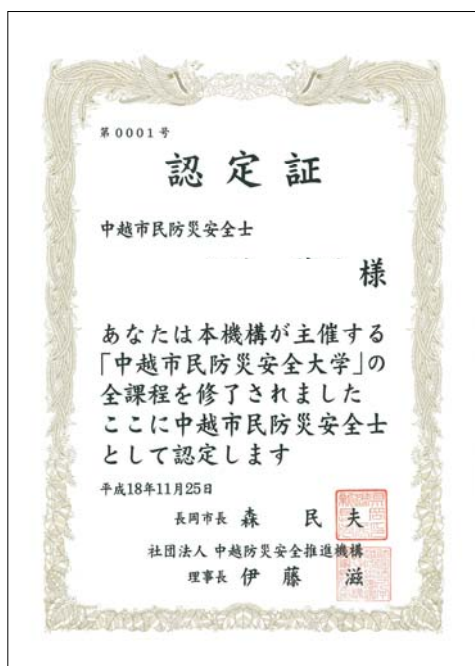
室崎益輝氏による講義



災害を想定した図上訓練



被災地視察



第一期生卒業写真